

器 5 0 開創又は開孔用器具
一般医療機器 挿管用喉頭鏡 70948009

喉頭鏡セット

TP-127

【警告】

〔ブレード、ハンドル〕

- ・本品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することとは、折損等の原因になるので絶対に行わないこと。又、使用前に洗浄・滅菌を行い、使用目的以外の目的で使用しないこと。

〔バイトブロック〕

- ・本品は未滅菌品です。

〔適用対象（患者）〕

- ・患者に適したサイズを選択してください。

【形状・構造及び原理等】

形状・構造 ※型番により内容品は異なります。



ブレード



バイトブロック

組成

ブレード：ステンレス鋼 / ハンドル：真鍮、クロムメッキ

バイトブロック：シリコンゴム、ポリプロピレン

【使用目的又は効果】

〔ブレード、ハンドル〕

本品は喉頭展開して喉頭、声門、食道入口部を直視するのに使用する。

〔バイトブロック〕

管状手術器具で、吸引又は灌流あるいは他の手術器具を挿入するための通路を残すものをいう。

【使用方法等】

〔バイトブロック〕

- 1) 使用する患者に適合するバイトブロックのサイズを選定してください。
- 2) 処置法等に従い、患者へ経口挿管したチューブを本品のつば部の半円カット部に沿わせ、サージカルテープ等でチューブに固定してください。
- 3) チューブを固定した本品を患者の上歯と下歯との間に挟んでください。
- 4) 使用中は、正しい位置に装着していることを確認してください。

* 【使用上の注意】

〔ブレード、ハンドル〕

- 1) 本品をクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）患者、又はその疑いのある患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）に関する国内規制及びガイドライン等を遵守すること。
- 2) 使用前に必ず洗浄・滅菌（保守・点検に係る事項参照）をすること。
- 3) 使用目的（手術・処置等の医療行為）以外の目的で使用しないこと。
また折損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力（応力）を加えないこと。
- 4) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないように、直ちに洗浄液等に浸漬すること。
- 5) 塩素系及びヨウ素系の消毒剤は、腐食の原因になるのでできるだけ使用を避けること。使用中に付着したときは水洗いすること。
- 6) 本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することとは、破損等の原因になるので絶対に行わないこと。

〔バイトブロック〕

- ・使用前に洗浄による浄化又は消毒や滅菌を行ってください。
- ・長期使用の場合、1 日 1 回は本品の固定を外し、オーラルケアを行い、設置する位置を移動して固定を直してください。※チューブやバイトブロックが口角、口唇、口蓋、舌の同じところを長く圧迫し続けると、口角の発赤や口唇の損傷、粘膜のびらんや壊死を起こすことがあります。

- ・創傷又は本品損傷の原因になるため、本品の無理な挿入や抜取は行わないでください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

〔ブレード、ハンドル〕

貯蔵・保管にあたっては、洗浄をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短にかかわらず必ず乾燥をすること。

〔バイトブロック〕

水のかかる場所、高温多湿の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

耐用期間

〔バイトブロック〕

6 年（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

〔ブレード、ハンドル〕

- 1) 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、職業感染防止のために洗浄・消毒すること。但し、電池は洗浄・消毒する前に必ずハンドルより取り外すこと。
- 2) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。
- 3) 洗浄装置（超音波洗浄器、ウォッシャーディスインフェクタ等）で洗浄するときには、本品同士が強く接触し損傷することがないように注意すること。
- 4) 洗剤の残留がないように十分にすすぎをすること。仕上げすすぎには、浄化水（濾過、蒸留、脱イオン化等）を用いることを推奨する。
- 5) 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに且つ十分に乾燥させること。
- 6) 使用（滅菌）前に、汚れ、傷、曲がり、電球等に異常がないか点検すること。
- 7) 洗浄・滅菌の後には、必ずブレードとハンドルを接続し電球が点灯することを確認すること。点灯しない場合は電球、電池及び電気接点を点検すること。
- 8) 強アルカリ／強酸性洗剤・消毒剤は器具を腐食させるおそれがあるので、使用を避けること。金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は器具の表面が損傷するので汚物除去及び洗浄時に使用しないこと。

〔バイトブロック〕

使用者による保守点検事項

- ・使用前に本体が清潔であることを確認する。
- ・使用前に破損や汚れがないことを確認する。

業者による保守点検事項

- ・一年毎に破損や汚れがないことを確認する。

洗浄・消毒

- 1) 洗浄してください。
- 2) 下記の条件を守り、消毒を行ってください。
- 3) 洗浄・消毒後は乾燥させてください。

〔オートクレーブ〕

121℃、20分まで

※薬剤等の同時使用は避けてください。

〔推奨薬剤〕

消毒用アルコール、次亜塩素酸ナトリウム

※使用後は薬剤を洗い流してください。

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

ブルークロス株式会社

TEL：049-243-9939

www.bluecross-e.co.jp

販売業者（販売店）